

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成26年11月20日(2014.11.20)

【公開番号】特開2014-112948(P2014-112948A)

【公開日】平成26年6月19日(2014.6.19)

【年通号数】公開・登録公報2014-032

【出願番号】特願2014-34245(P2014-34245)

【国際特許分類】

H 04 L 12/28 (2006.01)

H 04 M 1/733 (2006.01)

【F I】

H 04 L 12/28 200 A

H 04 M 1/733

【手続補正書】

【提出日】平成26年10月7日(2014.10.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ネットワークに接続して各種処理を実行する携帯端末装置であって、

特定エリア内においてネットワークに接続する際に、その特定エリアにおいて取得した特定情報に基づいて、その特定エリア内で当該携帯端末装置をネットワーク接続させるための当該特定エリアのネットワークアドレスを設定する設定手段と、

前記ネットワークアドレスの設定に合わせて、当該特定エリアでの情報処理を当該携帯端末装置が利用可能とするための設定認証情報を設定する第2設定手段と、

ユーザから任意に入力された認証情報を、前記第2設定手段で設定した設定認証情報と比較する比較手段と、

前記比較手段による比較結果に基づいて、前記設定のネットワークアドレスに基づいたネットワーク接続により当該特定エリアでの前記情報処理を当該携帯端末装置が利用可能とするか否かを制御する制御手段と、

を具備したことを特徴とする携帯端末装置。

【請求項2】

前記特定エリアは、特定の店舗エリア内であって、

前記設定手段は、当該店舗エリアにおける通信により当該店舗エリアを特定する店舗特定情報を前記特定情報として取得し、その店舗特定情報に基づいて、当該店舗エリア内で当該携帯端末装置をネットワーク接続させるための当該店舗特有のネットワークアドレスを設定する、

ことを特徴とする請求項1に記載の携帯端末装置。

【請求項3】

前記設定手段は、前記特定エリア内に設定される接続装置との通信接続により、その特定エリア内において前記ネットワークへ接続するものであり、その特定アリア内で当該携帯端末装置を識別するためのネットワーク用端末アドレスを前記ネットワークアドレスとして設定する、

ことを特徴とする請求項1又は2に記載の携帯端末装置。

【請求項4】

前記特定エリア内での情報処理は、当該特定エリア内の利用可能となる当該特定エリア対応の情報処理である、

ことを特徴とする請求項1～3の何れかに記載の携帯端末装置。

【請求項5】

前記特定エリア内での情報処理は、当該特定エリア内の利用可能となる当該特定エリア対応のアプリケーションの実行による情報処理である、

ことを特徴とする請求項4に記載の携帯端末装置。

【請求項6】

前記特定エリア内での前記ネットワーク接続の解除により、前記ネットワークアドレスの設定と前記設定認証情報の設定を解除する解除手段と、

を更に具備したことを特徴とする請求項1～5の何れかに記載の携帯端末装置。

【請求項7】

ネットワークに接続して各種処理を実行する携帯端末装置のコンピュータを制御するためのプログラムであって、

前記コンピュータを、

特定エリア内においてネットワークに接続する際に、その特定エリアにおいて取得した特定情報に基づいて、その特定エリア内で当該携帯端末装置をネットワーク接続させるための当該特定エリアのネットワークアドレスを設定する設定手段、

前記ネットワークアドレスの設定に合わせて、当該特定エリアでの情報処理を当該携帯端末装置が利用可能とするための設定認証情報を設定する第2設定手段、

ユーザから任意に入力された認証情報を、前記第2設定手段で設定した設定認証情報と比較する比較手段、

前記比較手段による比較結果に基づいて、前記設定のネットワークアドレスに基づいたネットワーク接続により当該特定エリアでの前記情報処理を当該携帯端末装置が利用可能とするか否かを制御する制御手段、

として機能させるようにしたコンピュータ読み取り可能なプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、携帯端末装置及びプログラムに関する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の課題は、特定エリアに対応する認証情報を知らない第三者による携帯端末装置の無断使用を防止できるようにすることである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

請求項1記載の発明は、ネットワークに接続して各種処理を実行する携帯端末装置であって、特定エリア内においてネットワークに接続する際に、その特定エリアにおいて取得した特定情報に基づいて、その特定エリア内で当該携帯端末装置をネットワーク接続させ

るための当該特定エリアのネットワークアドレスを設定する設定手段と、前記ネットワークアドレスの設定に合わせて、当該特定エリアでの情報処理を当該携帯端末装置が利用可能とするための設定認証情報を設定する第2設定手段と、ユーザから任意に入力された認証情報を、前記第2設定手段で設定した設定認証情報と比較する比較手段と、前記比較手段による比較結果に基づいて、前記設定のネットワークアドレスに基づいたネットワーク接続により当該特定エリアでの前記情報処理を当該携帯端末装置が利用可能とするか否かを制御する制御手段と、を具備したことを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明によれば、特定エリアに対応する認証情報を知らない第三者による携帯端末装置の無断使用を防止することができる。